

安全データシート  
(SDS)

作成日 : 2025年10月1日

## 1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称 グラントバリアクロス-5  
供給者の会社名 萩原工業株式会社  
本社住所 〒712-8502 岡山県倉敷市水島中通一丁目4番地  
工場住所 〒712-8502 岡山県倉敷市水島中通一丁目4番地  
問い合わせ先 合成樹脂事業部門 事業推進部 産業資材品質保証課  
電話番号 086(444)1233 FAX番号 : 086-440-0818  
推奨用途及び使用上の制限 産業用資材  
整理番号 TL2510011P

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類 本製品は、GHS分類における危険有害性区分に該当しない  
GHSラベル要素  
絵表示またはシンボル なし  
注意喚起語 なし  
危険有害性情報 なし

注意書き  
安全対策 通常の取扱い条件下では特に危険性は無い。  
発火を防ぐために、火花、裸火等の着火源からは遠ざけること。  
加工により粉砕や加熱溶融等を行う場合、保護手袋、保護衣、保護眼鏡等を着用すること。  
休憩前や就業後は手を念入りに洗うこと。

応急処置 通常の取扱い条件下では特になし。但し、加工により粉砕や加熱溶融等を行う場合、以下の処置を行う。  
皮膚に付着した場合：石鹼など低刺激の洗剤を使い、水で洗浄する。  
目に入った場合：直ちにゆるやかな流水で取り除かれるまで洗浄する。  
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受ける。  
火災の場合：消火するために適切な消火剤を使用すること。

保管 直射日光を避けて涼しい場所に梱包状態で保管する。  
廃棄 海洋生物や鳥類が摂取することを防止するために、いかなる海洋や水域にも投棄、放出してはならない。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分及び含有量

| 化学名又は一般名 | 濃度又は濃度<br>範囲 (wt%) | 官報公示整理番号 |     | CAS登録番号   | 安衛法        | 化管法 |
|----------|--------------------|----------|-----|-----------|------------|-----|
|          |                    | 化審法      | 安衛法 |           |            |     |
| ポリプロピレン  | 91～93              | 6-402    | -   | 9003-07-0 | 非該当        | 非該当 |
| カーボンブラック | 1～2                | -        | -   | 1333-86-4 | 政令番号:2-403 | 非該当 |
| その他      | 5～8                | -        | -   | -         | 非該当        | 非該当 |

## 4. 応急措置

製品形状がシート状であり、通常の取扱い条件下では特にないが、加工により粉砕や加熱溶融等を行う場合は以下の処置を行う。

吸入した場合 : 加工時の粉塵や、溶融時の蒸気・ガスを吸入した場合。症状があれば、新鮮な空気のある場所へ移す。症状変化が現れた場合には、医師の診断を受ける。  
被災者が呼吸していて嘔吐がある場合は、頭を横向きにする。呼吸に関する症状が出た場合は直ちに医師の診断を受ける。  
呼吸が止まっている場合又は呼吸が弱い場合は、衣服を緩め、呼吸気道を確保した上で人工呼吸(又は酸素吸入)を行う。身体を毛布等で覆い、保温して安静に保ち、直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 石鹼など低刺激の洗剤を使い、水で洗浄する。溶融物が付着した場合は、衣服の上から素早く大量の水をかけて十分に冷却する。皮膚に貼りついた物は無理に剥がさないで、直ちに医師の診断を受ける。

眼に入った場合：直ちにゆるやかな流水で取り除かれるまで洗浄する。洗浄の際、可能ならば瞼を指でよく開いて眼球、瞼のすみずみまで水が行き渡るよう洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合には、固着していない限り、取り除いて眼を洗浄する。眼に異常が残る場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し、コップ数杯の水または牛乳を飲ませて、直ちに医師の診断を受ける。被災者の意識のない場合には、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 粉末、泡、二酸化炭素、乾燥砂、霧状の強化液、等。

使ってはならない消化剤 冷却の目的で霧状水は使用しても良いが、消火に棒状水は使用してはならない。

火災時の特有の危険有害性 燃焼ガスには一酸化炭素が含まれる。火災によって刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生する恐れがある。

特有の消火方法 指定の消火剤を用いて消火する。火災場所の周辺には、関係者以外の立ち入りを規制する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 消火作業の際は、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク、空気呼吸器）を使用する。風上から消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 通常の取扱い条件下では、特に注意事項はないが、加工時における溶融物質から発生するガスは、眼や呼吸器を刺激する恐れがある。その場合、作業者は適切な保護具（「8 ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項 長期間分解しないため環境汚染の原因となるが、ポリマーの水溶解性は無視できるので、水生生物への毒性は弱いと思われる。但し、海洋生物や鳥類が摂取することを防止するために、いかなる海洋や水域にも投棄、放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 飛散しないように集めて空容器などに回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 通常の取扱い条件下では特に注意事項はないが、加工により粉砕や加熱溶融等を行う場合、「8 ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。

安全取扱い注意事項 通常の取扱い条件下では特別な換気設備は不要だが、加工時に粉塵や加熱による蒸気が発生する場合は、局所排気装置を使用する。使用直前まで開封しない。全量使用までに期間がある場合は再度梱包すること。着火元・高温な熱源の側に保管しない。保管場所周辺は火気厳禁とする。

接触回避 通常の取扱い条件下では特になし。

衛生対策 休憩前や就業後は手を念入りに洗うこと。必要であればシャワーを浴びる。

保管

安全な保管条件 直射日光を避けて涼しい場所に保管する。

安全な容器包装材料 梱包状態で保管する。円筒形状なので、不意の移動防止のためにストッパー等を使用する。納品時の梱包材が同等品を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 通常の取扱い条件下では、特別な換気設備は不要。加工時に粉塵や加熱による蒸気が発生するような取扱いの場合は、局所排気装置を使用する。加工場所の近くに洗身シャワー、手洗い、洗眼設備を設けることが望ましい。

管理濃度 設定なし

許容濃度 設定なし  
但し、加工時に粉塵が発生する場合には、下記に記した勧告値を基準に採用するのが望ましい。

| 日本産業衛生学会(2024)     | 時間荷重平均値(TWA) |        |
|--------------------|--------------|--------|
|                    | 吸入性粉塵        | 総粉塵    |
| 第3種粉塵として           | 2mg/m3       | 8mg/m3 |
| カーボンブラック(第2種粉塵として) | 1mg/m3       | 4mg/m3 |

| ACGIH勧告値           | 時間荷重平均値(TWA)       |                    |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| 一般粉塵(PNOS)としての許容濃度 | Respirable: 3mg/m3 | Inhalable: 10mg/m3 |
| カーボンブラック           | TWA: 3mg/m3 (I)    | STEL: -            |

保護具 製品形状がシート状の為、通常の取扱い条件下では呼吸器・目・皮膚への付着を防止する保護具は必要ないが、加工により粉砕や加熱溶融等を行う場合は以下の処置を行う。

呼吸用保護具 粉塵や、溶融時に蒸気が発生する場合は防塵マスク

手の保護具 保護手袋

目、顔面の保護具 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

保護服(長袖作業衣)、保護靴、保護服等

**9. 物理的及び化学的性質**

製品の物理的及び化学的性質

物理的外観

|                      |               |
|----------------------|---------------|
| 形状                   | 固体(ロール状シート製品) |
| 色                    | BLACK         |
| 臭い・臭いの閾値             | ほとんど無臭        |
| pH                   | 製品としての情報なし    |
| 融点・凝固点               | 130～170℃      |
| 沸点又は初留点及び沸騰範囲        | 情報なし          |
| 引火点                  | 情報なし          |
| 自然発火点                | 製品としての情報なし    |
| 可燃限界                 | 製品としての情報なし    |
| 蒸気圧                  | 製品としての情報なし    |
| 爆発下限界及び爆発上限界         | 製品としての情報なし    |
| 密度及び／又は相対密度          | 製品としての情報なし    |
| 可燃性                  | 製品としての情報なし    |
| 相対ガス密度               | 製品としての情報なし    |
| 溶解度                  | 製品としての情報なし    |
| n-オクタノール/水分配係数(log値) | 製品としての情報なし    |
| 粒子特性                 | 製品としての情報なし    |
| 分解温度                 | 製品としての情報なし    |
| 動粘性率                 | 製品としての情報なし    |

**10. 安定性及び反応性**

|            |                                                   |
|------------|---------------------------------------------------|
| 反応性、化学的安定性 | 一般的な貯蔵・取扱いにおいて安定である。                              |
| 危険有害反応可能性  | 通常の取り扱い条件下では危険有害反応を起こさない。                         |
| 避けるべき条件    | 直射日光、水濡れ、急激な温度変化。                                 |
| 混触危険物質     | 特に無し。                                             |
| 危険有害な分解生成物 | 加工時等の高温下において、一酸化炭素、二酸化炭素の他、炭化水素及びその酸化物を生成する恐れがある。 |

**11. 有害性情報**

製品としての有害性情報 製品としての情報なし

成分の有害性情報 - 1

| 成分       | 急性毒性<br>経口<br>mg/kg            | 急性毒性<br>経皮<br>mg/kg | 急性毒性<br>吸入<br>ppmV | 皮膚腐食性及<br>び皮膚刺激性 | 眼に対する重篤<br>な損傷・眼刺激<br>性 | 呼吸器感作性・<br>皮膚感作性 |
|----------|--------------------------------|---------------------|--------------------|------------------|-------------------------|------------------|
| ポリプロピレン  | 情報なし                           | 情報なし                | 情報なし               | 情報なし             | 情報なし                    | 情報なし             |
| カーボンブラック | 区分外<br>( >8000)<br>SIDS (2007) | 分類できない              | 分類できない             | 区分外              | 区分外                     | 分類できない           |

成分の有害性情報 - 2

| 成分       | 生殖細胞変異<br>原性 | 発がん性                  | 生殖毒性<br>授乳影響 | 特定標的臓器<br>毒性(単回ばく<br>露) | 特定標的臓器<br>毒性(反復ばく<br>露) | 誤えん有害性 |
|----------|--------------|-----------------------|--------------|-------------------------|-------------------------|--------|
| ポリプロピレン  | 情報なし         | 区分3 (IARC グ<br>ループ3)  | 情報なし         | 情報なし                    | 情報なし                    | 情報なし   |
| カーボンブラック | 分類できない       | 区分2 (IARC グ<br>ループ2B) | 分類できない       | 分類できない                  | 区分1 (呼吸器)               | 分類できない |

**12. 環境影響情報**

製品の環境影響情報 製品としての情報なし

成分の環境影響情報

| 成分 | 水生環境有害<br>性(短期/急性) | 水生環境有害<br>性(長期/慢性) | 残留性・分解性 | 生体蓄積性 | 土壌中の移動<br>性 | オゾン層への有<br>害性 |
|----|--------------------|--------------------|---------|-------|-------------|---------------|
|    |                    |                    |         |       |             |               |

|          |      |        |      |      |      |        |
|----------|------|--------|------|------|------|--------|
| ポリプロピレン  | 情報なし | 情報なし   | 情報なし | 情報なし | 情報なし | 情報なし   |
| カーボンブラック | 区分外  | 分類できない | 情報なし | 情報なし | 情報なし | 分類できない |

13. 廃棄上の注意

|          |                                                                                                                                                  |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 残余廃棄物    | 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。<br>廃プラスチックとして「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、焼却又は埋め立てによって処理する。焼却する時は、焼却設備を用いて大気汚染防止法に適合した処理を施し焼却する。また、地方自治体の規制がある場合はそれに従う。 |
| 汚染容器及び包装 | 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。                                                                                                                    |

14. 輸送上の注意

|                         |                                             |
|-------------------------|---------------------------------------------|
| 国際規制                    |                                             |
| 国連分類                    | 国連勧告の定義による危険物に該当しない                         |
| 国連番号                    | 該当しない                                       |
| 国連輸送品名                  | 該当しない                                       |
| 副次危険                    | 該当しない                                       |
| 国連容器等級                  | 該当しない                                       |
| 海洋汚染物質                  | 該当しない                                       |
| IBCコードによるばら積み           | 該当しない                                       |
| 国内規制                    |                                             |
| 陸上規制情報                  | 消防法、道路法に従う。                                 |
| 海上規制情報                  | 船舶安全法に従う。                                   |
| 海洋汚染物質                  | 該当しない                                       |
| 航空規制情報                  | 航空法に従う。                                     |
| 緊急時応急措置指針番号             | 該当しない                                       |
| 輸送又は輸送手段に関する<br>特別の安全対策 | 輸送に際しては、梱包材の破損、腐食、漏れの無い様に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 |

15. 適用法令

|                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 労働安全衛生法              | 名称等を通知すべき危険物及び有害物(57条2項)  |
| 消防法                  | 合成樹脂類（3,000kg以上の場合は指定可燃物） |
| 廃棄                   | 廃棄物処理及び清掃に関する法律           |
| 化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） | 該当しない                     |
| 毒物及び劇物取締法            | 該当しない                     |

その他、用途による規制有り。(例)食品包装材:食品衛生法、医薬品用容器:薬事法

16.その他情報

|                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------|
| 参考資料                                                               |
| JIS Z 7252:2019「GHSに基づく化学品の分類方法」                                   |
| JIS Z 7253:2019「GHSに基づく化学品の有害性情報の伝達方法ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」 |
| 原材料のSDS                                                            |
| 日本産業衛生学会(2024)許容濃度の勧告                                              |
| ACGIH                                                              |
| IARC                                                               |

お問い合わせ先  
「1.製品及び会社情報」に記載の連絡先にお問い合わせください。  
本「安全データシート」は、JIS Z 7253:2019に準拠し、作成時における入手可能な資料、情報、データに基づき作成を行っておりますが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。また、内容は新しい知見に基づき改訂されることがあります。  
本品の取り扱い、通常的な取り扱いを対象としたものです。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。  
需要家の皆様の使用条件は弊社の管轄外の事項となりますので、取り扱いには十分注意ください。  
尚、本シートは情報を提示するものであり、安全や品質を保証するものではありません。